

## 圧力センサ

# 広い圧力範囲に対応、世界最小の差圧トランスミッタを商品化

2010年5月12日

TDK株式会社のグループ会社である TDK-EPC（社長：上釜健宏）は、EPCOS の MiniCell™シリーズとして広い圧力範囲に対応する圧力センサを商品化しました。測定媒体から内部素子を分離した構造を持つ、媒体分離型トランスミッタとして世界最小であり、0 から 500hPa 及び 0 から 2500hPa の測定範囲があります。また -500hPa から +500hPa、及び -2500hPa から +2500hPa の測定も可能にしています。

圧力センサのサイズはわずか 19.6 x 16.2 x 11 mm<sup>3</sup>のコンパクトな設計が特長で、測定媒体からの分離のため 2 枚のステンレスダイアフラムを組み込んでいます。この MiniCell™シリーズ内部への少量のオイル充填により、シングルチップでの差圧測定を可能にし、優れた測定精度と再現性を実現しています。

このステンレスダイアフラムにより測定媒体と分離され、電子回路部はセラミックパッケージ内の不活性油で完全密封しているため、腐食性のある媒体圧力の測定にも適しています。また、温度幅 -40℃から 140℃までの広温度範囲での使用に耐える設計となっています。

供給電圧 5V において圧力に応じた 0.5V から 4.5V のアナログ電圧を出力し、その測定精度誤差は全温度範囲において最大でもわずか 1.5%FS（FS: フルスケール）です。

本 MiniCell™シリーズは航空計測システム用、プロセスエンジニアリング、化学、食品、水道関連等、様々な用途にご使用いただくことができます。また標準のラインナップに加え、お客様の用途に合わせたカスタムパッケージにも対応いたします。

-----

### 用語集

- 差圧: 圧力差の測定。気圧高度測定などに使用される。
- トランスミッタ: センサ素子からの情報を所定の出力信号に変換する機器。デジタルトランスミッタは、センサ素子の非線形性を補正します。一般的な出力信号は 0~5V、または 4~20mA。

### 主な用途

- 航空計測システムの他、プロセスエンジニアリング、化学、食品、水道関連等での差圧測定

### 主な特長と利点

- 測定範囲: 0~500hPa、0~2500hPa、-500~+500hPa、-2500~+2500hPa
- 19.6x16.2x11 mm<sup>3</sup>のコンパクトな設計
- 腐食性の高い媒体でも使用可能なステンレススチール製のケース

-----

**TDK-EPC 株式会社について**

TDK-EPC 株式会社（本社：東京）は TDK のグループ会社であり、TDK の基幹事業である電子部品部門と、ドイツの EPCOS 社との統合で設立された電子部品の開発・製造・販売を担うリーディングカンパニーです。日本を始め、アジア、欧州、米国の各地域に事業の拠点があり、製品ブランドとして TDK および EPCOS 双方の製品を扱います。

主な営業品目は、コンデンサ（積層セラミックコンデンサ、アルミ電解コンデンサ、フィルムコンデンサ）、インダクタ、フェライトコア、高周波部品、センサ、ピエゾおよび保護部品等であり、これらの幅広い製品群によ、TDK-EPC は情報家電、通信機器、産業機器、車載機器等、世界のあらゆる市場ニーズにお応えします。

-----

本文および関連する画像は[www.epcos.co.jp/pressreleases](http://www.epcos.co.jp/pressreleases)からダウンロードできます。

製品の詳細な情報は、[www.epcos.com/pressure\\_sensors](http://www.epcos.com/pressure_sensors)で参照できます。

本文に関するお問い合わせは、[marketing.communications@epcos.com](mailto:marketing.communications@epcos.com)にご連絡ください。

-----

**報道関係者のお問い合わせ**

地域	担当者	電話番号	メール
日本	大須賀	TDK 株式会社 広報部	+81 3 5201-7102 <a href="mailto:pr@jp.tdk.com">pr@jp.tdk.com</a>